

応募期間

2022年3月1日(火)～

2022年6月10日(金)まで

お問い合わせ

Eメール：sw2022net@gmail.com

または

養護老人ホーム 敬愛の園

今村 洋子 宛

☎046-267-1038

- 対象 社会福祉士の資格を有し、相談援助業務の実務経験が3年(資格習得以前分を含んで可)以上あり、社会福祉士の業務構築に関心があり、ソーシャルワーク専門の実践力を学習したいとお考えの方
- 受講要件 原則、全日程の参加が可能で、学習に意欲的な方
PC環境が整っていること(ファイル添付可能なメール操作・Word/Excel・Wi-Fi環境必須)
- 定員 25名(研修のわらい・受講要件に照らし選考あり)
- 開催方法 ネットによる開催
- 監修・講義 塾長 菊池健志・
実践 SW 研究会セカンドステップメンバー
- 受講料 都道府県社会福祉士会会員 16,000円
非会員 30,000円
- 申込み方法 別添え申込書、またはホームページよりダウンロードした申込書に記入のうえEメールで応募ください
Eメール：sw2022net@gmail.com
(公社)神奈川県社会福祉士会のホームページからも申し込みが可能です。
アドレス：<http://www.kacsw.or.jp/>

研修形態はZOOMによる
オンラインでの開催です。

第17期 塾生募集!

実践ソーシャルワーク塾

自己の実践を振り返り、社会福祉士の
専門性を模索する!

仲間と共に学び合おう!

県外からの参加も
可能です!



開催日程・カリキュラム

7/24(日)	9:20~12:30	業務構築とソーシャルワークのアイデンティティ
8/21(日)	9:20~12:30	ソーシャルワーカーによる権利擁護とは
9/18(日)	9:20~12:30	相談の専門家！ソーシャルワーカーと総合相談
10/16(日)	9:20~12:30	専門職業務のアカウンタビリティ
11/20(日)	9:20~12:30	事例検討とプロとしての業務形成①
12/18(日)	9:20~12:30	事例検討とプロとしての業務形成②
1/22(日)	9:20~12:30	専門職業務の確立と再生産
2/19(日)	10:00~16:00	学び続けるために（塾生エントリー説明会）

2022 年度実践ソーシャルワーク塾のご応募をお考えのみなさまへ

- Q パソコン・Wi-Fi環境が整っていないと応募できないのですか？
- A 新型コロナウイルス感染終息の見通しも未定なため、オンライン研修での開催とします。そのため、ファイル添付可能なメール操作・Word・Excelが使用できるパソコン・Wi-Fi環境が整っていることが受講要件とさせていただきます。実践ソーシャルワーク塾では、月1回の限られた学習時間を有効に活用するため、事務連絡、情報交換、課題の提示・提出等のやりとりを原則Eメールで行うためです。
- Q 欠席した場合、次の塾の講義についていけますか？
- A 原則、全日程参加が条件となりますが、やむを得ない理由等で欠席された場合でも次の講義にスムーズに参加できるよう、出来る限り配慮しています。
但し、資料の取り置き、受講料の返金はいえませんが、予めご了承ください。
- Q 身体的理由等により受講にあたって配慮をお願いしたい場合はどうしたらよいですか？
- A 個別にメール等でお問い合わせください。
- Q 相談実務経験とはどんなものですか？
- A 認定社会福祉士認証・認定機構が認める実務経験と同じです。
(https://www.jacsw.or.jp/ninteikikou/kojin/shinsei_shinki/jitsumu.html を参照)
(社会福祉士の受験資格で問われる実務経験より広く設定されています。)
- Q 今年度の国家試験で合格したばかりですが、応募できますか？
- A 資格取得以前の相談援助の実務経験も含めて3年以上あり、その他の条件を満たしていれば、資格取得時期は問いません。
- Q 現在、社会福祉士会会員ではありませんが、応募できますか？
- A 会員・非会員を問いません。会員の方は会員価格で受講いただけます。応募時点で会員でなくても、応募後事務局を通じ、受講時までに入会手続きを済ませていただくことで、会員価格で受講可能です。(詳細は、事務局に直接ご相談ください。)
- Q ホームページ、メールアドレスから申し込みができません。
- A いずれかの申し込みができない場合は、表面の問い合わせまでご相談ください。

※カリキュラムの詳しい内容や応募書類のダウンロード等について

**<https://welfa8.wixsite.com/psw01> または右記QRコードよりアクセス
してご確認ください。**



申込締め切り:2022年6月10日(金)

申込先: Eメール:sw2022net@gmail.com(実践ソーシャルワーク研究会)

応募を受付後、5日以内に受付完了メールをお送りします。万が一5日を過ぎてメールが送付されない場合には、
右記アドレスまでお問合せ頂きますようお願い申し上げます。 sw2022net@gmail.com
※この申込書の個人情報につきましては実践ソーシャルワーク研究会からのお知らせのみに使用させていただきます。

2022年度 実践ソーシャルワーク塾申込書

研修の受講を次のとおり申し込みます。

年 月 日 申込

なお、受講が決定した場合は、自己の体験や事例を可能な範囲で提供し、参加者の相互学習に積極的に貢献します。
研修で知りえた個人情報等は、社会福祉士としての守秘義務を遵守します。
研修に提供する体験や事例、本申込書の記載内容(連絡先を除く)が、研修の教材もしくは、今後の研修の開発のための資料として活用され、講師・スタッフおよび他の参加者等と共有されることを承諾します。

(ふりがな)	日本社会福祉士会会員の方は会員番号をご記入ください。
氏名	会員番号

※現在の所属先を下記にご記入ください。

所属先名称	
配属部署	
職種	

自宅連絡先	※塾からの連絡先として使用しますので、自宅連絡先をご記入ください。			
	〒			
	住所			
	自宅TEL		携帯番号	
	メールアドレス	←※PCアドレスをご記入ください。		

応募要件である相談援助業務3年について、施設種別、職種、経験年数を下記にご記入ください。

※施設種別、職種は、認定社会福祉士認証・認定機構が認める実務経験から選択してください。
(社会福祉士取得以前の経験も含む。)

※実践ソーシャルワーク入門塾対象要件緩和レポート提出済みの方は該当する欄にチェックをいれてください。

施設種別	職種	経験年数

◎実践ソーシャルワーク入門塾対象要件緩和レポート提出済みの方は右記をチェック 年度

当研修をどこで知りましたか?(複数回答可)

<input type="checkbox"/>	神奈川県社会福祉士会のチラシ	<input type="checkbox"/>	実践ソーシャルワーク塾メールマガジン
<input type="checkbox"/>	神奈川県社会福祉士会のホームページ	<input type="checkbox"/>	実践ソーシャルワーク塾ホームページ
<input type="checkbox"/>	知人の紹介	<input type="checkbox"/>	他研修※具体的に【 】
<input type="checkbox"/>	職場での案内	<input type="checkbox"/>	その他【 】

【受講動機】

なぜ実践ソーシャルワーク塾を受講したいのか、塾への期待とともに塾参加にあたってのあなた自身の姿勢・身につけたいことなど簡潔明瞭に記載してください。《200～300字》
 ※指定の文字数(200～300字)に過不足がある場合には、選考時の評点が減点されます。

受講動機の文字数 字

【論述】

題目のいずれかを選び、ご自身の考えを論述してください。《600字～800字》
 ①あなたが、業務を通じて大切に思っている社会福祉士の専門性は、どのようなものか述べてください。
 ②独自の経験、特技など自身の強みをあげ、今後の社会福祉士としての活動にどう活かしたいかを述べてください。
 ③今後求められる新しい地域包括支援体制における社会福祉士の専門独自性と役割について述べてください。
 ※指定の文字数(600～800字)に過不足がある場合には、選考時の評点が減点されます。

選択した題目番号… () 論述の文字数 字